

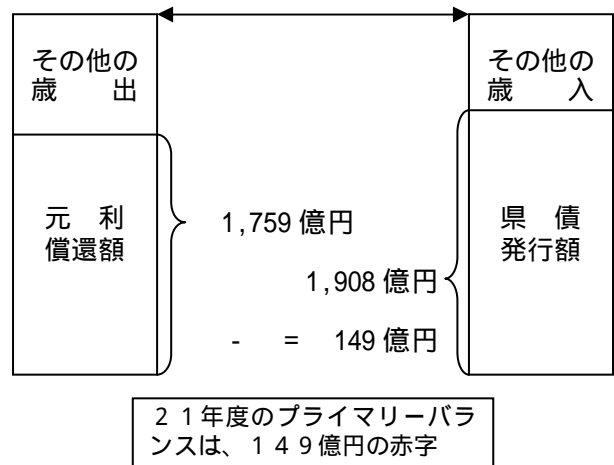
8.プライマリーバランス

平成21年度のプライマリーバランスは、骨格予算段階で149億円の赤字となる見込みです。

これは、元利償還額が1,759億円とほぼ前年度並みである一方、国の地方財政対策により、地方交付税の振替である臨時財政対策債を、前年度に比べ489億円増額して発行せざるを得ないことから、県債発行額が348億円の増加となったことによるものです。

県債の発行額及び償還額 (単位:億円)

年度	21年度 当初	20年度 当初	増減
元利償還額	1,759	1,771	12
県債発行額	1,908	1,560	348
臨時財政対策債	1,090	601	489
その他の県債	818	959	141
プライマリーバランス	149	211	360



(参考)プライマリーバランスの推移 (単位:億円)

年度	プライマリーバランス	備考
15	633	決算
16	420	決算
17	463	決算
18	330	決算
19	74	決算
20	211	当初
	194	12月補正後
21	149	当初

《プライマリーバランスとは》

プライマリーバランスの均衡とは、財政の基礎的収支のことであり、県債償還費を除いた歳出が、県債発行額を除く税収等で賄われる状態、言い換えれば、県債の発行額が元利償還金の範囲内にあることをいいます。

プライマリーバランスの均衡は、将来の世代に過重な負担を残さないために、また中長期的に財政の持続可能性を維持していくために非常に重要なことです。